

# ほけんだよい

平成 28 年 3 月 4 日  
長崎大学教育学部附属幼稚園  
養護教諭 森山千穂

早いもので今年度も最後の月、3月となりました。今週もまた気温差が激しく、週の初めは雪マークが出るような冷え込みでしたが週の後半は最高気温が19度となっています。2月の4週目辺りからはインフルエンザのB型も出て、引き続きA型もちらほらと出ていました。毎週だいたい1~2名位の数で大きな流行はありませんが、御兄弟や御両親など御家族の中での感染もあるようですのでまだまだ手洗いうがいを励行し、予防していきましょう。



また、咳での欠席も数名続いており、アレルギーからの症状だったり、気管支炎だったり様々です。夜中に眠れず体力も消耗しますので、無理をしないでゆっくり休養してほしいと思います。

## 伝染性紅斑(いんご病)についてお知らせ

今年度は園でも1名ずつ程度ですが、ほっぺたが真っ赤で「あら？りんご病かな？」という子を見かけ、保護者の方に降園時等に直接お声をかけているところです。ほんのりというより模様のようにくっきりとしたわかりやすい頬の赤味です。

### ① 法的な扱い

学校保健安全法では「その他」の感染症（第三種の感染症として扱う場合もある）です。発疹が出る前に感染源となり、赤いりんごのような紅斑が出た発疹期ではすでに他者への感染伝播はないので、登園は可能となっております。

### ② 症状その他

- ・発疹が出るまでの潜伏期は14~18日です。
- ・感染後7~10日後に微熱やだるいといった風邪症状が2、3日出現します。頬などが赤くなり腕や太ももに赤いレースのような発疹が広がります。発症したときには他の人にうつすことはなく、うつるのは潜伏期間という予防の難しい病気です。
- ・微熱や咳、喉の痛み、関節痛を訴えることもあります。
- ・登園は、本人の全身状態が良ければ可能です。



## 3月3日は「耳の日」～鼻水かめますか？～



3月3日は雛祭りでした。園でも雛人形を飾ったり、桃カステラを配ったりしました。さて、もう一つ、3月3日は「耳の日」です。子どもたちは、毎年耳鼻科検診を受けていますが、また新年度になると耳鼻科検診、年長は聴力検査もあります。御家庭でも日常生活の中での聞こえ方や耳掃除なども気をつけておいていただきたいと思います。また、子どもに多い耳の病気というと中耳炎です。子どもたちは、「鼻をかむ」ことは上手に出来るでしょうか？園の子どもたちの中にも、たまに色のついた鼻水が出ている子がいますが、なかなか自分から鼻をかむことは難しい年齢です。声をかけてあげると鼻をかむというより出ている鼻水を拭くだけですが、片方の鼻を押さえてあげると、かむことができる子もいます。少しずつでも鼻水をすっきり出すことができるようになるといいですね。御家庭でも練習してみてください。